

荻田町立図書館

新着推し本紹介のこ-な- (1月号)



『願いを叶える全国の神社・お寺の絵馬』

マイナビ出版 請求記号 175.9 /ネ/ 資料番号 610161507

<https://ilisod001.apssel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00611063>

【紹介文】最近では御朱印が人気ですが、絵馬もその神社やお寺によってこんなにも形やデザインが違うのかと驚きます。願いごとを書いて神社やお寺に奉納する絵馬。本書は全国179の絵馬を、縁結び・家庭円満・金運・厄除けなどご利益別に9つに分け紹介しています。ハトや月・星・手鏡の形に、陶器や牡蠣の殻で作られた絵馬など神社やお寺によって様々。絵馬以外にもおみくじやお守りの紹介、絵馬の歴史やお参りの作法などが書かれており、一冊で神社やお寺を楽しめる内容になっています。

『日本の海の絶景100』

昭文社 請求記号 291 /ニ/ 資料番号 610160921

<https://ilisod001.apssel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00610926>

【紹介文】

日本は周りを海に囲まれた小さな島国ではありますが、季節ごとに見られる景色は実に様々です。この本は、その多種多様な景色の中から選りすぐった100の海を紹介しています。海と太陽が作り出す美しい色、神秘的な奇岩とのコントラスト、野生動物との出逢い、鳥居や工場とてさえマッチしてしまう懐の広さ…。読む人が「好き♡」な海がきっと見つかることでしょう。トラベルフォトグラファー もろんのん さんの撮り方ガイドもついています。

『それでも君は医者になるのか』

中山 祐次郎 // 著 日経BPマーケティング 請求記号 498.1 /ナ/ 資料番号 610161366

<https://ilisod001.apssel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00611051>

【紹介文】

「泣くな研修医」シリーズ著者の最新刊は小説ではなく、著者が医者を目指している若者たちに対してのメッセージになっています。医師といえばお金持ち、頭がいいというイメージが先行し、まあ実際そうだろうけど…それでは見合わない過酷な労働環境で、精神をすり減らしながら医療に携わっている尊い職業にあえて就こうという意義はどこにあるのか？作家としてでなく、プロフェッショナルな医師としての著者の魅力が知れる一冊です。

『「自律神経を整える1日の過ごし方」を聞いてきました』

小林 弘幸 // 著 日本実業出版社 請求記号 498.3 /コ/ 資料番号 610162232

<https://ilisod001.apssel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00611218>

【紹介文】もうずっと疲れた感じがする…ストレスを感じやすくなって引きずる…年齢的なことや、性格だからどうにもならないと半ば諦めていましたが、サブタイトルの「「なんとなく…」の不安や疲れがスッと消える」に惹かれました。本書では朝、午前中、お昼休み、午後、夕方、夜の時間帯に分けて自律神経が乱される状況別に対処法を解説しています。ひとつひとつは簡単なもので実践しやすい。色も自律神経に影響があるそうで、「雨の日は明るい色の物を身につけよう」なんてすぐできそうです。社会人2年目の登場人物と著者である先生の対話形式で話が進んでいき、4コマ漫画やイラストも使い読みやすい印象です。働き出して数年の若い人を対象に書かれていますが、なんとなく不調を感じている全ての人に参考になるのではないのでしょうか。

『魂を撮ろう ユージン・スミスとアイリーンの水俣』

石井 妙子 // 著 文藝春秋 請求記号 740.2/4/ 資料番号 610159394

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00610304>

【紹介文】「水俣病」を、過去の事件として私たちは忘却の果てに投げ捨てようとしていないだろうか。有毒である銀を海に垂れ流し続けたチツ工場の。その魚介を取って食べる生活をしてきた住民たちに、なんの落ち度があったら。一人の写真家 ユージン・スミス。アメリカの雑誌「LIFE」の専属写真家として、いや、沖縄戦で心に大きな傷を受けた、いち人間として、この「水俣」の地に降り、ここでおきていることの全てを凝視し、記録し、世界に問いかけるために、ただひたすら写真を撮り続けた男の魂を見る。アイリーンに出会うことがなかったら、この作品は生まれていない。写真集「水俣」また、映画「MINAMATA」も同時に見て欲しい。

『井上芳雄のミュージカル案内』

井上 芳雄 // 著 SBクリエイティブ 請求記号 775.4/4/ 資料番号 610157893

<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00610185>

【紹介文】「ミュージカル界のプリンス」と呼ばれる人気絶大の俳優、井上芳雄によるミュージカルの解説本。最近ではエンターテインメントも活発となり、舞台上に足を運ぶ方も増えてきた。ロングランで上演される「キャッツ」「レ・ミゼラブル」「ライオン・キング」などタイトルは聞くけれど、内容は？という方にオススメ。「ミュージカルとはなにかな？」から始まり、ミュージカル作品ごとに「あらすじ」「作品解説」を体験と知識から井上自身が説いている。芳雄ファンならずとも、ミュージカルファン、ミュージカルに挑戦したいあなたにも手に取りやすい本である。

『夜をあるく』（児童書・絵本）

マリー ドルレアン // 作 BL出版 請求記号 E/ド/ 資料番号 620062877



<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00610929>

【紹介文】夜の世界に出るってなんだかこわくて、でもドキドキして楽しかったりしませんか？いつもとは違う世界を歩いているようで、明るい昼の世界とは、ちがう発見があったりして…この本の青いページを1枚ずつ、目をこらしてよく見ると星のまたたきや動物たちの息づかいが聞こえてきそうです。家族で出かけて向かった先には、どんな景色が待っているのでしょうか。今年、明るい1年になるといいですね。

『オンボロやしきの人形たち』（児童書・ものがたり）

フランシス ホジソン バーネット // 作 徳間書店 請求記号 933/ハ 資料番号 620061614



<https://ilisod001.apsel.jp/lib-kanda-fukuoka/wopc/pc/OpacServlet?disp=searchResultDetail&id=00610373>

【紹介文】”わらうかどには、福来たる”ならぬ”わらうかどには、妖精(ようせい)来たる”おはなしです。オンボロやしきの人形たちは、いつも明るく楽しくらしています。自分たちにつらいことがあっても、わらつてのりこえ、こまっている人がいたら、助けてあげられる人形たちなのです。ボロボロになり、家といっしょにゴミとしてもやされてしまいそうになった時も…「小公子」「秘密の花園」などを書いたバーネットが一番好きだった作品だそうです。どん底の状況でも心を明るく保っていれば、きっといいことがおこる。読むと元気になれる一冊です。



問い合わせ先

苜田町立図書館 ☎093-436-0946

開館時間：9：30～17：30（木・金は19：00まで。本館のみ）

ホームページから蔵書検索もできます



(2022.1.9発行)